

停電時の安全対策



約**14**日間空気漏れを防ぐ電磁弁を搭載

災害時などの停電時に、エアマットレスの空気漏れを自動で防ぐ**6**機種。
メモリ機能も搭載されていて、体重設定などの再設定が不要。

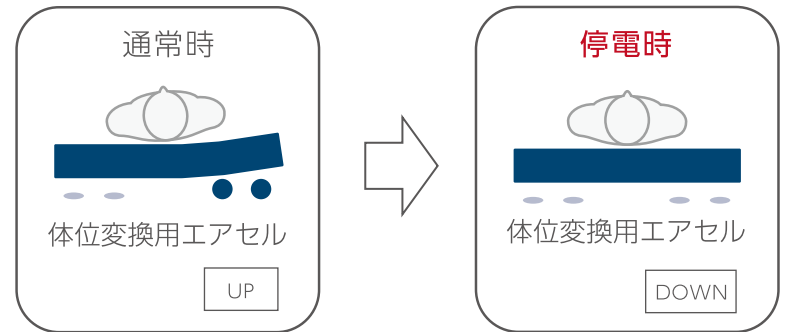


自動体位変換機能付き

停電中のエアマットレスは、圧切り替えの動作をしません。
2時間おきに体位変換をお願いします。

停電時の安全機能

停電と同時に、体位変換用のエアセルのみ空気を排気。
傾いたエアマットレスを自動で水平な状態にします。



旧機種の停電時の対応方法

対象機種

アクティ、トライセル、ネクサス、ビッグセル Ex

長時間の停電の場合、空気の流出を防ぐため、送風チューブを折り曲げて、ガムテープなどでしっかり留めてください。



*詳しくは、裏面をご覧ください。

旧機種 of 停電時の対応方法



対象機種

ネクサス(CR600~630) / ビッグセル-Ex / トライセル / アクティ

長時間の停電 空気の流出を防ぐため、下記の対応をお願いします。

STEP1. 送風チューブを折り曲げて空気漏れを防ぐ

用意するもの ガムテープ、ビニールひもなど

①送風チューブの途中をつぶれるまで折り曲げる。

※ポンプから送風チューブを外さないで行ってください。



②ガムテープなどで折り曲げた付近をしっかりと留める。

※結束部より空気の漏出がないか確認してください。



《送風チューブを折り曲げた場合の底つきまでの時間》

機種		送風チューブを折り曲げた場合
ネクサス CR600~630	エアセル	約7日間
	ベースマット	約7日間
ビッグセル-Ex		約2日間
トライセル		約4日間
アクティ		約20時間

ケーブ社 検証データ

参考値

左記対応がない場合の底つきまでの時間

機種		そのまま使用した場合
ネクサス CR600~630	エアセル	約8時間
	ベースマット	約7日間
ビッグセル-Ex		約8時間
トライセル		約3時間
アクティ		約1時間

ケーブ社 検証データ

STEP2. 2時間おきの体位変換

停電中のエアマットレスは、圧切り替えの動作をしません。

2時間おきに体位変換をお願いします。

STEP3. 復旧時の安全確認と再設定

停電復旧後、送風チューブのガムテープやひもを外し、**体重設定** **各種モード** などを再設定してください。

約20分程度でエアが充填され、通常にご使用いただけるようになります。

※短時間の停電時も、復旧後は初期設定に戻りますので、再設定が必要となります。